

『花を訪ねて：水芭蕉』

鬼無里奥裾花自然園報告 (2023年5月10日(水))

前回 2019 年から 5 年経って、再び「鬼無里奥裾花自然園」に水芭蕉を見に行くことにして、伊藤さんと陽田の二人で出かけることになった。今年は櫻など花が 2 週間位早く咲いたので気がせいたが、“ゴールデンウィーク期間中”は、汽车租赁が割引されないので、連休明けの平日の 10 日(水)に決めた。朝一番で東京を出発すれば、長野駅前から出るバスに間に合うが、“お年のせい”で草臥れるので、長野駅近くに前泊することにした。

伊藤さんと朝食後に合流して、アルピコのバス発着所に行く。8 時 13 分発のバスは満員に近く、地元の人や市中心部はずれの信州大学と商業高校の学生・生徒が多い。郊外へ出ると、乗客は観光客の十名足らずになった。やはり「絶滅危惧種」になってしまうのか。バスは途中の「旅の駅鬼無里」で乗換えたが、乗客は観光客の 7~8 名のみ。間もなく国道 406 号線から分かれて、裾花川沿いの細い山道へ入る。

定刻 10 時に「奥裾花観光センター前」に到着すると、車内に長野市の係員のお嬢さんが乗り込んできて、¥410 也の入園料を徴収していった。そこで観光バスのグループの人達が 40 数名同乗する。10 分程でバスの終点「奥裾花自然園入口」に到着。さあ、快晴の好天気で出発、ここからほぼ平坦の道を約 800m 歩く、途中「戸隠西岳連峰」が望める見晴場があった。主峰の「西岳」は 2053m で「戸隠山」の 1904m より高い。連峰の左隅に「八方睨み」が、右端には「爺さん(岳)」、「婆さん(岳)」が見える。

10 時 30 分、入口「平成の森広場」に到着した。園に入ると各コースのあちこちに径 15cm 位の柱に、地名を表した案内杭が立っている。それに径 2cm、長さ 30cm 位の鉄パイプと鉄棒が下がっていて、通る人は“玄関口”で熊に合図するのだ。だが至る所の杭に熊の爪痕が残っていた。まず「今池コース」を進む。そして「今池湿原」を見下ろす展望地に出た。全く雪の無くなったかなり広い湿地に、大群落の水芭蕉が咲いている。遠目には白い花(実は“苞”)が立派に咲いているように見えた。

対面へ回り湿原に架かる歩道を歩く、真近かに水芭蕉を見ると、白い苞は半分はがれていたり葉は既にかかなり育っている。まあ今年はこれで満足しよう。流れの中を覗くと岩魚か 10cm 位の魚が沢山泳いでいた。西側の斜面を登って、11 時 20 分に「こうみ平湿原」到着。ここも今池湿原と同様に満開時期は過ぎていた。周回して反対側の小高い展望地に行く。こちら側からの方が水芭蕉は見事に見えた。

ここから少し登り 11 時 50 分、「吉池」(海拔：1,280m)に到着。周囲を緑の樹々に囲まれて、静寂で落ち着いた雰囲気の小さな池だった。丁度正午なので木のベンチで昼食を摂った。池の底に数ヶ所、白い泡に包まれた「黒山椒魚」の卵が沈んでいた。

12 時 40 分に出発、ブナの樹林の中を下ってゆくと直ぐに「こうみ平湿原」に出た。逆に回って帰ることにした。地面を見ると「エンレイソウ」、「スマレ」、見上げると「オオカメノキ」、「タムシバ」の花が咲いていた。「今池湿原」の高台展望所で 25 分程休憩した後バス乗り場に戻る。14 時 45 分に出発したバスは「観光センター」では歩いて下って来た人達 7~8 名を乗せて出発した。

15 時 30 分に「旅の駅 鬼無里」に着いた。ここの農協の出店と一軒の食堂が共に閉店していて、ア

アイスクリームの屋台だけ開いていた。店のお嬢さん「今日は私が社長だから、アイスクリームを¥300円におまけするよ」と¥50円引いてくれた。16時10分に発車したバスは、17時10分長野駅に着いた。

18時25分発の発車時刻まで、駅ビル3階のそば処「草笛」で信州そばをたぐることにした。「とろろそば」¥1,150を注文したが、そばには“こし”があり、量も多くて十分満足する品だった。今後の皆様にお勧めします。是非御最良に。

車内では真面目に反省会を行った。今日は水芭蕉は少し満開を過ぎていたが、まあ満足できたし、快晴のもと新緑の樹々に囲まれて爽やかな風を十分満喫できた。次いで5~6月の予定の再検討と、新たな提案では「甘利山：レンゲツツジ」、「西穂山荘—独標」、「恵那山の再挑戦」、「馬籠—妻籠」、「上高地散策に行きたい!」、「日光キスグを見る場所はない?」、「秋のドラゴンドラ」、「天神平の天空の庭を散歩」、「忘年山行は?—やはり伊豆・箱根あたりかな」などなど。更に、如何に参加者を呼び込むか、など熱心に討議したのであった。そして大宮駅で車内解散をした。

以上 陽田



水辺に咲く水芭蕉群



少し育った水芭蕉



雪解け後の乾燥地の水芭蕉群



熊避け鐘と熊に削られた柱



吉池：黒山椒魚とモリアオカエルが住む



戸隠最高峰の西岳とその連峰